

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム やまと			
開催日	平成 30年 9月 18日 (水) 14:00~15:00			
開催場所	グループホームやまと 地域交流室			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の代表	1名	地域包括支援センター	1名
	利用者の家族	1名	地域住民の代表	0名
	認知症の人と家族の会	1名		
事業所	グループホーム	1名		
出席者	事務局	1名		
欠席者	地域住民の代表			

《 グループホーム 状況報告 》 (平成30年7月11日~平成30年9月10日)

基本目標	住み慣れた地域の中で、できることを共に喜びあい、愛あふれるグループホーム					
利用者の状況	入居者	18名 (定員: 18名)				
		※入院中 1名				
	年齢	65~98歳 (平均年齢: 85.88歳)				
	介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	7名	4名	5名	2名	0名	2.1
入退居の状況	新規利用者	0名				
	退居者	0名				

《 主なご意見 》

◆ケアについて

- 面会制限を希望されるご家族に対しては、出来る限りの対応をさせていただきますが、完全には難しい状況を説明しておく必要があると思います。
- グループホームは家と同じなので、来所時はインターホンを押して入って頂くようにしたり、面会記録を書いて頂く様にしてはどうでしょうか。
- 高齢者ケアにおいて口腔ケアの重要性を再認識して、定期的な口腔内状況の観察を行って下さい。
- 嚥下に問題のある方にゼリーは安全と思いがちですが、ゼリーは時間が経つと水になります。口の中に溜めこんでしまわれる方には、誤嚥性肺炎の原因となりうる事があります。トロミは口腔内で時間が経っても変わらないので、状況を見極めて介助を行って下さい。